

令和元年 12 月(第 9 回)理事会概要

〔審議事項・承認事項〕

1. スカウト進級の承認について
 - (1) 企画会議承認
 - ・菊スカウト章: 新井 紗彩(柏 1)、飯田 愛香李(旭 1)、鈴木 来夢(旭 1)、佐藤 志大(柏 10)
 - ・隼スカウト章: 来栖 孝明(旭 1)
 - ・富士スカウト章: なし

2. セーフ・フロム・ハーム委員会委員の承認について
 - ・以下の委員候補が推薦され、承認された。
 - ・委員 …菊地隆一(松戸第 9 団)、堀田清乃(県連盟副コミッショナー)
 - 任 期: 令和元年 12 月から令和 2 年度年次総会まで《承認》

3. スカウト支援委員会理事長委嘱委員の承認について
 - ・以下の委員委嘱の推薦があり、承認された。
 - －委員 …栗林裕子(千葉第 9 団)、山本裕子(東金第 1 団)、
 - 担当役務: 第 13 回日本アグーナリーへの千葉県連盟参加に関わる支援業務
 - 任 期: 令和元年 12 月から任務終了まで《承認》

4. 技能章考査員の承認について
 - ・船橋地区 船橋第 14 団…栗田隆(課目追加: ネットユーザー章・情報処理章・情報通信章)《承認》

5. 加盟規程第 6 条 2 個人分担金免除について
 - ・加盟規程第 6 条 2 に規定されている個人分担金免除について、来年度(2020 年度)の実施可否について理事長から提案があり、協議の結果、実施しないこととした。《承認》

6. 地区副コミッショナーの辞任について
 - ・千葉地区 副コミッショナー 村瀬剛徹《承認》

〔報告事項〕

1. 加盟登録について
 - (1) 令和元年 10 月末 登録状況
 - ・5,094 人/97 団、前年同月比 -545 人、前年度末比 -652 人

2. 委員会報告
 - (1) スカウト支援委員会
 - ① 第 13 回日本アグーナリー(13NA; 令和 2 年 8 月、福島県・国立磐梯青少年交流の家)について
 - ・理事長委嘱委員による第 1 回支援チーム会議を 11 月 17 日に開催。次回は 12 月 17 日開催予定で、12 月中に県内への参加案内を配信予定。
 - ② 2019 年度日韓交歓計画交流プログラム(令和 21 月 11 日～13 日、大阪府羽衣青少年センター)
 - ・3 人の応募があり、10 月 26 日に県連盟面接を実施し日本連盟へ推薦。11 月 29 日に、推薦をした 3 人の内定を得た。

 - (2) 指導者支援委員会
 - ① 令和 2 年度指導者支援委員会事業日程に関する協議について
 - ・令和 2 年度 県連盟主要事業予定表改訂版の改定内容を確認。
 - ・令和 2 年度の WB 研修所スカウトコース等は以下の日程案を予定。

- 春期 WB 研修所スカウトコース : 令和 2 年 5 月 3 日～5 月 6 日
 - 秋期 WB 研修所スカウトコース : 令和 2 年 9 月 19 日～9 月 22 日
 - 団委員研修所 : 令和 2 年 11 月 21 日～11 月 23 日
 - WB 実修所 CS コース : 令和 2 年 9 月 19 日～9 月 22 日 那須野営場
- ②来年度 WB 研修所所長, ボーイスカウト講習会他各種研修会主任講師について
・選考委員会の選考結果に基づいて選考し、順次理事会への報告を行う。

(3) 運動拡充委員会

①全国組織拡充担当委員長会合について

- ・当県連盟運動拡充委員会から 2 人、県連盟副コミッショナー 1 人参加。
- ・内容は以下の通り
 - 初日:全体討議「スカウトはなぜ退団するのか」
 - 2 日目:グループ討議
 - テーマ 1「団委員会が取り組む、スカウト活動継続の実態把握」
 - テーマ 2「地域におけるスカウト運動の普及」

②日本連盟ホームページ「団情報」への提供を再度呼びかける

③県連盟ホームページについて

- ・加盟員向けはリニューアルしたので、一般向けページのリニューアルを急ぐ。作業スケジュールを決めて委嘱委員での作業を急ぐこととした。現ページで古い情報については、委員長の判断で対応を確認した。

(4) 総務委員会

①千葉県連盟の一般社団法人化について

- ・一般社団法人化のメリット、デメリットについて調査を始めた。

(5) セーフ・フロム・ハーム

①セーフ・フロム・ハーム推進フォーラム

- ・日本連盟主催のセーフ・フロム・ハーム推進フォーラム開催を 2 月 16 日に開催することで調整中。対象は県連盟役員、地区役員、団・隊指導者。

②地区行事中における成人指導者の飲酒に関する通報について

- ・地区行事における指導者の飲酒について通報があり、県連盟として対応をしていくこととした。

(6) 千葉県ローバース会議

①「第 5 回 千葉県ローバース会議」(11 月 24 日、船橋市中央公民館開催)開催の報告がなされた。

- ・議題 1.就職活動支援セミナー(12 月 7 日、船橋中央公民館)について
- 2.第 3 回関東ローバーの集い(令和 2 年 3 月 20 日～22 日埼玉県内(野営))について
- 3. CRC と地区ローバース会議の今後の在り方について

②就職活動支援セミナー(12 月 7 日、船橋中央公民館)開催。講師は菊地隆一松戸・鎌ヶ谷地区副コミッショナーで、参加者は 9 名であった。

(7) 第 21 回千葉県カブラリー(21CR)企画委員会

①準備委員会委員、プログラム概要、今後の予定等について説明があった。

- ・受付、本部、5 か所のブース位置を決定
- ・各ブースのプログラム実施時間を 10 分とする。
- ・次回準備委員会に各プログラム担当よりプログラム実施計画概要を提出いただき、その概要を承認することにて準備委員会は役務終了とする。

②最近子どもの連れ去りなどの事件も多く、開催場所は一般の人も出入りするのでは、安全体制、対策を十分に整える。また出来る範囲で体制を整えるのではなく、必要な体制を取ることと、セーフ・フロム・ハームの対応も協議していく。

③カブラリーに向けて、各隊の活動が教育的にボトムアップするように配慮していく。

(8) 千葉県キャンポリー企画委員会

- ・11月理事会で企画委員会委員の承認を得たので12月8日にキックオフを行う。
- ・キャンポリーの目的(何のために実施するのか)から検討していく。

3. 県連盟コミッショナー報告

①令和2年度の登録継続審査について

- ・継続審査の趣旨とポイントを説明。
- ・継続審査の機会をとおして、団の運営と組織及び活動に対する一連の指導を骨子とした、基準の維持のための問題点の確認とその解決、改善手段の助言、指導を行う。
継続登録審査の機会を通して団委員長及び隊長と、地区コミッショナーをはじめとする地区役員が、団の課題を共有し支援策検討に役立てる。

②令和元年度県連盟内コミッショナー研究集会実施報告

- ・日時・場所 11月16日(土)～17日(日)、千葉県立東金青年の家
- ・「団の継続、隊運営及びスカウトの指導に役立つような魅力あるラウンドテーブルの企画計画、実施について研究する」ことを目的として、「ラウンドテーブルを深める」をテーマに実施。
- ・今回の研究の成果を踏まえて、各地区にてコミッショナー会議で検討頂き、来年度のラウンドテーブルの計画を立案することになっている。また、その結果を令和2年2月開催予定の県連盟内コミッショナー会議で報告いただく。

③2019年度 第2回 全国県連盟コミッショナー会議(報告)

- ・日時・場所 10月18日(金)～20日(日)、国立オリンピック記念青少年総合センター
- ・(独行)国立青少年教育機構 青少年教育センター長・村上徹也様からの基調講演「地域社会貢献活動と顕彰制度」の後、日本連盟常設委員会の取り組みについて各委員長と意見交換をした。
-プログラム…各部門の見直しに関する検証状況について報告
-指導者支援…①ボーイスカウト講習会の改訂作業、②コミッショナー任務別研修について
-「セーフ・フロム・ハーム(SfH)」→思いやりの心を育む教材の活用、SfH 推進フォーラムの開催、など。

④2020年度登録前研修のご案内について

- ・12月7日に各団に案内した。2020年度の登録前研修の対象は、全指導者に加え、すべてのローバースカウトも対象となる。

⑤日本連盟コミッショナー通達「冬の諸活動について」

- ・本通達について、速やかに各団に通知をする。

4. 事務局報告

①全国事務局長会議報告

- ・2019年度初年度登録促進キャンペーンについて
- ・日本連盟 令和2年度事業予定について
- ・日本連盟の事務局組織図について

②スカウト用品インターネット販売開始について

③維持会費(日本連盟、県連盟維持財団を含む)への協力依頼について

④千葉県連盟事業予定(案)について

⑤関東ブロック会議の報告について

⑥新春の集いの案内について

5. その他

- ・特になし。

以上